



自学・敬愛・誠実

# 三原の嶺より

教育目標  
自ら進んで学び  
自然や人を愛し  
たくましく生きる生徒

令和7年4月7日(令和7年度 第1号) 発行責任者 大島町立第一中学校長

『学ぶ』って楽しい! 『教える』って楽しい!! 『関わる』って楽しい!!!  
生徒・教職員・保護者や地域の方々が安心・安全を実感できる学校

## 令和7年度のスタートにあたり

校長 重末 祐介

保護者の皆様におかれましては、お子様の御入学、御進級、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。本日、20名の新入生を迎え、全校生徒59名とともに、令和7年度の第一中学校がスタートいたしました。本校は、「自学」「敬愛」「誠実」の三つを校訓として掲げております。生徒たちは、日々の学校生活に加え、地域の行事にも積極的に参加することで、「主体的に学ぶこと」「相手を思いやること」「誠心誠意をもって物事に全力で取り組むこと」の大切さを学んでいきます。

さて、これからの社会は、これまで我々が経験したことのない速さで、かつ大きな変化を遂げると考えられます。そのような認識に立ち、豊かな人間性など「時代を超えて変わらない価値のあるもの」(不易)を大切にしつつ、「時代の変化とともに変えていく必要があるもの」(流行)に的確に対応できる資質・能力を子供たちに身に付けさせることが求められます。中でも、多様性に対する認識をアップデートすることは喫緊の課題として挙げられます。

そのような状況の中、今年は「第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025」が開催されます。デフリンピックは、「聞こえない・聞こえにくい人のためのオリンピック」であり、今大会は100周年という記念すべき大会で、日本で初めて開催されます。デフリンピックのルールは、ほぼオリンピックと同様ですが、聴覚障害のある参加者が不利にならないよう、視覚的に情報を伝える様々な工夫が凝らされています。これらの工夫や、その背景にある考え方について、学校教育の中で考える機会を設けて、多様性の尊重について考えを深めさせることを予定しています。この教育活動を通して、大島町教育目標である「互いに人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間」を育成するために必要な資質・能力を、効果的に身に付けられるよう、教職員一同、尽力してまいります。

保護者、地域の皆様におかれましては、引き続き、本校の教育活動への御理解、御協力、御支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 行事予定

#### 4月

- 7日 始業式・入学式
- 8日 避難訓練  
対面式・新入生オリエンテーション
- 10日 身体測定
- 11日 腎臓検診(1次)  
1年生学年行事
- 15日 全学年学力テスト
- 16日 3年生全国学力調査(理科・質問紙)
- 17日 3年生全国学力調査(数学・国語)

- 18日 生徒協議会  
激励会
- 21日 衣替え移行期間(始)  
内科検診
- 22日 くろしお遠足
- 24日~26日 学校公開
- 25日 腎臓検診(2次)
- 26日 保護者会  
PTA総会

SC来校日 11日 18日 25日  
心理士来校日 14日

## 令和6年度卒業式

令和7年3月19日に第78回卒業式が挙行されました。あいにくの天気でしたが、卒業生の送り出しのタイミングでは晴れ間も見られ、27名の卒業生は晴れ晴れとした姿で一中を卒業しました。卒業生の中には、この春で大島を離れる生徒も多数います。一中で学んだことを新たな場所でさらに飛躍させ、自身の未来を切り拓いていくことを教職一同、心より願っています。

### 門出の言葉 全文

三年前の春、私たちは第一中学校の門をくぐりました。期待と不安を胸に、新しい仲間との出会いを楽しみにしていたあの日が、つい昨日のこのように思えます。

友達と笑い合い、時には悩みながらも支え合った日々。勉強や部活動に励み、挑戦し、成長してきた時間。それは、私たちにとってかけがえのない宝物になりました。

そして今、私たちは新たな道へと進む時を迎えました。ここまで歩んでこられたのは、先生方、家族、そして地域の皆さんの支えがあったからです。感謝の気持ちを込めて、卒業生一同、門出の言葉を贈ります。

そんな私たちには、感謝を伝えたい大切な人がいます。先生へ、友達へ、そして支えてくれたすべての人へ。

この想いを、歌に込めて。

### 【「あなたへ」合唱】

入学したばかりの頃は、こんなにも楽しい三年間になるとは思っていませんでした。

新しい場所での授業はとても緊張しました。

登下校の時間も大切な思い出の一つです。

仲間と一緒に過ごした休み時間が何よりも楽しかったです。

友達と過ごした何気ない日常が、一番の思い出になりました。

テスト前に友達と一緒に勉強した時間がとても楽しかったです。

部活動では大変なこともあったけれど、仲間と乗り越えた時間が宝物です。

初めて出た試合のうれしさ、負けたときのくやしさ、すべてが思い出です。

部活の送り迎えやお弁当を作ってくれたお母さん、お父さん、本当にありがとう。

家族がいつも見守ってくれていたから、ここまで頑張れました。

運動会での切磋琢磨した日々は私たちを大きく成長させてくれました。

先輩や後輩と関り、とても楽しい時間を過ごせました。

後輩との何気ない会話がいつも楽しかったです。

委員会活動を通して、みんなのために動くことの大切さを学びました。

悩んだとき、相談に乗ってくれた友達の存在に助けられました。

失敗したときも、励ましてくれる友達がいたから前を向けました。

合唱発表会で頑張った日々は、今でも心に残っています。

一中祭での合唱は会場全員を感動させました。

三年間で、できることが増えた自分に少し自信が持てるようになりました。

先生方の優しさに、何度も救われました。

進む道は違ったとしても、友達との絆はこれからも変わりません。

一中で学んだことを胸に、それぞれの未来へ進んでいきます。

中学校でのすべての経験を高校でも生かせるよう、これからも努力し続けます。

今、私たちは旅立ちの時を迎えます。

未来はまだ分からないけど、一歩踏み出せば、必ず道は続いている。

私たちの新しい一歩を、この歌に込めて。

### 【「YELL」合唱】

私たちは今日、第一中学校を卒業します。ここで出会い、共に過ごした仲間との思い出は、これからの人生を支えてくれる大切なものです。未来は決して平坦ではありません。でも、私たちはこの三年間で学んだことを胸に、どんな困難にも立ち向かっていきます。先生方、私たちにとくさんのことを教えてください、本当にありがとうございました。家族のみなさん、いつも見守り支えてくれて、本当にありがとうございました。そして、共に歩んできた仲間たち。これからは別々の道を進むけれど、ずっと仲間であることに変わりはありません。

これまで本当にありがとうございました。

そして、これからもよろしくお願いします。

